

【進路部】 PTA と福祉行政との懇談会

令和7年2月19日に、PTA 役員 7 名と 2 市 1 町の福祉行政担当者との懇談会を長岡京市庁舎にて行いました。司会進行のため、進路指導部の先生方にも同席いただき、5 年ぶりの開催となりました。

今回の懇談会は、事前に保護者の皆さまに御回答いただいたアンケート結果を元に、福祉サービスの現状を把握し、子ども達の未来を考える上で、「現状に対しての思いを形にするために行政として何ができるのか」、「地域生活支援拠点がどのように地域に関わってくるのか」を知ることを目的に行われました。



事前アンケートでは、児童期や成人期の福祉サービスについて、交通手段等について、共生型福祉施設について、の設問がありましたが、現在の生活に大きく関わっている福祉サービスについて、特に多くの回答がありました。その中でも放課後等デイサービス、ショートステイ、移動支援、日中一時支援等、「各サービスの事業所や支給量を増やしてほしい」との意見が多くあり、他の地域との違いも含め、保護者として困っていることをお伝えすることができました。

また、1 月の施設見学会で訪問した近隣地域の施設についても話題になり、福祉サービスの利用の仕方等で勉強になる話もありました。

アンケート回答にあった要望等については各担当部署に意見を伝えていただくとともに、報酬改定等のタイミングでも声を届けていただけるということでしたが、路線バスの廃止による交通手段の少なさについては、行政担当者より、「保護者の皆さまにも大山崎町町営バス実証実験アンケート調査に御協力いただき、より多くの声を届けてほしい」との願いがありました。

長岡京市共生型福祉施設については、現在公表されている事業の概要について、簡単に御説明いただくことができましたが、事前アンケートの回答からは、共生型福祉施設に関して具体的な内容を知らない方が多いのではないかとわかり、次年度にはなりますが、改めて保護者向けに説明会を開催して、行政担当者より詳

しく説明していただけるよう検討していくことになりました。

また、福祉サービス以外の話題では、これまで向日が丘の卒業生が参加していた、「手作りの成人を祝う会」が今年で最後となったため、来年度以降 2 市 1 町で行われる成人式でどのような配慮を考えておられるのかについての質問があり、令和 7 年度からは、落ち着いた環境で会場の様子を見ていただけるように別会場を設ける予定等の説明もありました。

約 2 時間の懇談会ではありましたが、保護者の意見や思いを直接行政にお伝えすることができ、少しでも今後につながれると思います。

この懇談会に向けてのアンケートでいただいたたくさんの御意見や御質問等は、すべて行政担当者に届けており、行政よりいただいた回答については、今後も何らかの形で保護者の皆さまに発信できればと考えています。